

製品名: DHRS2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09970**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	27kDa

抗原情報

遺伝子名	DHRS2
別名	DHRS2; Dehydrogenase/reductase SDR family member 2; Dicarbonyl reductase HEP27; Protein D
遺伝子 ID	10202.0
SwissProt ID	Q13268
免疫原	抗血清はヒト DHRS2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 111-160

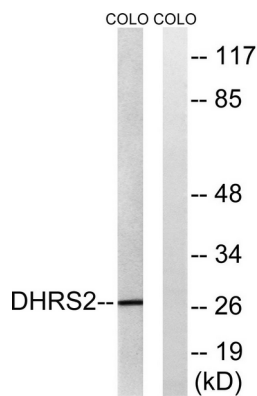
背景

機能:エストロゲンとアンドロゲンの酸化を触媒するか、コルチゾール中のコルチゾンを変換することによって、細胞複製を阻害する

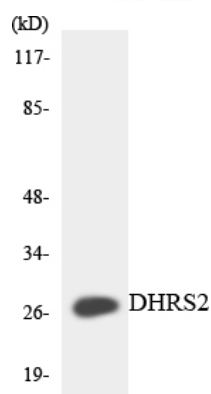
可能性があります。類似性:短鎖脱水素酵素/還元酵素 (SDR) ファミリーに属します。機能:エストロゲンとアンドロゲンの酸化を触媒するか、コルチゾール中のコルチゾンを変換することによって、細胞複製を阻害する可能性があります。類似性:短鎖脱水素酵素/還元酵素 (SDR) ファミリーに属します。

研究分野

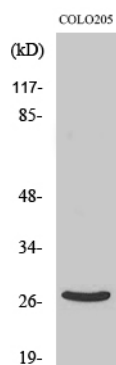
画像データ



DHRS2 抗体を用いた COLO 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



DHRS2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



DHRS2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析